

団体名	のと共栄信用金庫
所在地	石川県七尾市松物町35番地
団体の目的	相互扶助の地域金融機関として地域経済の持続的な発展を目的とする。
活動地域	石川県
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	人口減少と地域経済縮小の克服／まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立
地域の現状・課題	地域経済循環率が2015年に80.4%と他地域から流入する所得に対する依存度が高いだけでなく、事業承継が円滑に進まず廃業が加速し、経済を支える基盤が失われつつある。また農業者の高齢化、過疎化による耕作放棄地の増加、森林の管理不足により、里山の荒廃が進んでおり、それにともない獣害問題が顕在化している。
地域が持つ資源	地域課題解決や地方創生に自発的に取組む団体や市民が多く、世界農業遺産の認定を受けた七尾湾や能登半島国定公園をはじめとした能登の里山里海、能登の豊かな海山食材や地域特産品、祭文化や長谷川等伯をはじめとした歴史的偉人や伝統芸能、伝統工芸、七尾城跡や山の寺寺院群などの歴史的史跡や建造物があり、多様な資源を有している。
取組内容	地域の面的支援を専門とした部署を設置し、地域課題解決のための相談窓口、その後の取組計画立案相談、補助金相談及び申請支援、プロジェクトのスタートアップ支援、支援者マッチング等に取り組み、地域課題の取組みを積極的に創出する。
地域循環共生圏を 実践することで想定 される効果	<p>(環境) 森林保全、海洋保全、生態系保全、防災対策の徹底 里山里海の保全による害獣対策</p> <p>(経済) 創業や事業承継が行いやすい支援体制による地域経済の維持 地域産業や伝統工芸の保全、雇用維持と新たな働き方の推進</p> <p>(社会) 歴史文化の継承と保全、観光資源の魅力発信による関係人口の拡大 限界集落の活性化、コミュニティの維持と活性化 シビックプライドの醸成による地域の将来の担い手確保</p>